コード No. 11085

Anti-Human
VEGF (N5) Mouse IgG MoAb

容量 ： 200 µg

はじめに ：VEGF (Vascular Endothelial Growth Factor) は、ヒト下垂体前葉由来細胞株の培養上清から発見された、血管内皮細胞に特異性の高い増殖因子であり、同時に発見された VPF(Vascular Permeability Factor)と同一の因子であることが遺伝子解析の結果明らかになりました。タンパク質の三次構造の基本は、PDGF (Platelet Derived Growth Factor)と類似しており、PDGF ファミリーの一員とされています。ヒト VEGF は、2 つの同一ポリペプチドが、ジスルフィド結合によって連結したホモダイマーであり、スプライシングの違いにより 4 つのアイソフォームがあり、それぞれ 121 ($VEGF_{121}$), 165 ($VEGF_{165}$), 189 ($VEGF_{189}$), 206 ($VEGF_{206}$)個のアミノ酸より構成され、その中で $VEGF_{165}$ が最もポピュラーに存在します。
VEGF は、培養血管内皮細胞の増殖、遊走、プロテアーゼ活性の亢進、コラーゲンゲル内での血管様構造の形成など、血管新生のステップを促進し、*in vivo* でも血管新生や血管透過性を促進します。また、多くの腫瘍細胞から産生分泌され、そのレセプターは主に血管内皮細胞で発現していることから、腫瘍の血管新生との関連が考えられています。

免疫抗原 ： Recombinant Human VEGF (*E.coli*)

起源 ： マウス×マウス ハイブリドーマ（培養上清)
(X63 – Ag 8.653 × BALB/c マウス脾臓細胞)

クローン名 ： N5 サブクラス ： IgG_{2b}

精製方法 ： プロテイン A 精製

包装形態 ： 1% BSA，0.05% NaN_3 含有 PBS 1.0mL に溶解したものを凍結乾燥

再生方法 ： 精製水 1.0 mL 添加（この時濃度は 200 µg/mL となります)

保存方法及び安定性 ： 2～8°C 保存 5 年間安定
溶解後 -20°C 保存 2 年間安定

使用目的及び使用方法 ： 免疫組織染色 4～6 µg/mL にて使用可能
(ホルマリン固定，パラフィン切片)

株式会社 免疫生物研究所
〒375-0005 群馬県藤岡市中 1091-1
電話：0274-22-2889 FAX：0274-23-6055
E-mail: do-ibl@ibl-japan.co.jp
URL: http://www.ibl-japan.co.jp